

並列推論マシン「PIM」

PIM とは?

- 汎用マシン
PIM は汎用の高級言語 KL1 を効率良く実行する MIMD マシンである。
- 1000 台規模の並列マシン
高性能なプロセッサを拡張性のあるアーキテクチャで結合
1000 台規模のプロセッサでも十分な台数効果が得られる。
- 推論マシン
並行論理型言語 KL1 を効率良く実行するための専用命令やハードウェア (デレファレンス命令, タグアーキテクチャ etc.)
- 処理能力
PIM/p, PIM/m の要素プロセッサ 1 台は 300 ~ 600 KRPS (append)
PIM/p 最大構成 (512 台) で約 250 MRPS (append)
250 MRPS は約 3.6 GIPS に相当
- 5 つのモジュール
様々なアーキテクチャの性能を比較するために 5 つのモジュールを開発: PIM/p, PIM/m, PIM/c, PIM/i, PIM/k

